The Lepidopterological Society of Japan

台湾産蝶の雌雄型について

余　清　金
中華民国台湾省南投県埔里鎮東栄路 3号
下野谷　豊　一
福井県福井市宝永3丁目 31—12

On the gynandromorphs of Formosan butterflies

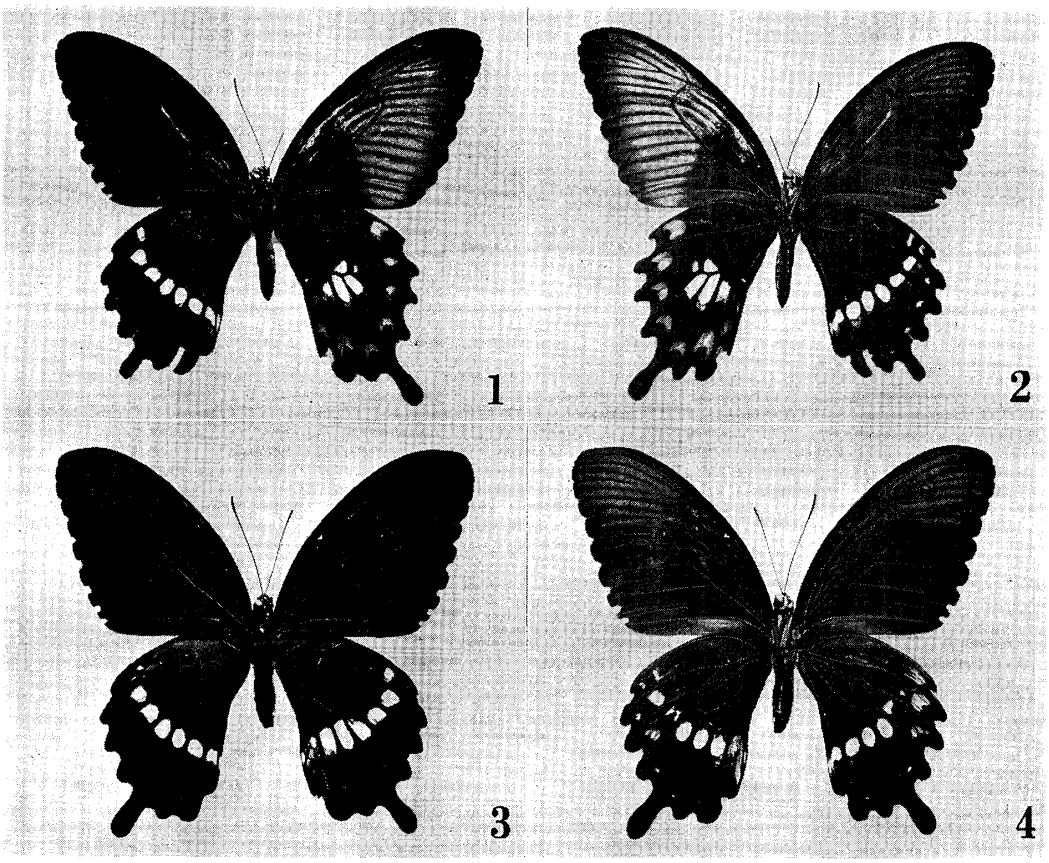
C. K. Yu and Toyokazu Shimonoya

蝶の雌雄型は，どの地域においても，大体同率の頻度で出現するものと想像されるが，台湾の場合，同一種を大量に採集するという特殊な条件もあって，従来より他地域のものに比べ多くの種について記録されている．

台湾の蝶でも，シロチョウ科のメスジロキチョウ，ウスムラサキシロチョウなどでは，6万～10万頭に1頭位の割合で発見されるのが常であるが，その出現頻度は，その蝶の属する科，種などによって大きな差があり，大量に同一種を採集している種（例えばアケボノアゲハ）でも，全く発見されないものもある．

台湾の蝶の雌雄型の記録は，今まで数多く発表されているが，まとまった記録としては，陳　維寿氏（蝶と蛾，Vol. IX. Pt. 4）によるものがあり，それには従来よりの記録を含め，24種についての記録がなされている．

今回，我々が以下に記録する種は，*Tacoraea cama zoroastes* Butler タイワンイチモンジを除いて，全て台湾より初めて記録されるものである．



Figs. 1-4.　Gynandromorphs of *Papilio polytes pasikrates* Fruhstorfer.

NII-Electronic Library Service

The Lepidopterological Society of Japan

Papilio polytes pasikrates FRUHSTORFER シロオビアゲハ

1 ex., 恒春, viii. 1969, 前翅長 50 mm. (Fig. 1, 表面; 2, 裏面)

この個体は胴体の真中より完全に左右にわかれており，左側前後翅の表裏とも通常の♂の斑紋と同じで，右側前後翅の表裏は，その翅形，斑紋ともに見事な第2型（いわゆる *pammon* 型）の♀で，その後翅の白斑は発達がよく，中室端にも白斑を有する．交尾器も右側が♀，左側が♂の典型的な雌雄型である．

Papilio polytes pasikrates FRUHSTORFER シロオビアゲハ

1 ex., 恒春, 18. viii. 1969, 前翅長 50 mm. (Fig. 3, 表面; 4, 裏面; 5, 表裏写生図)

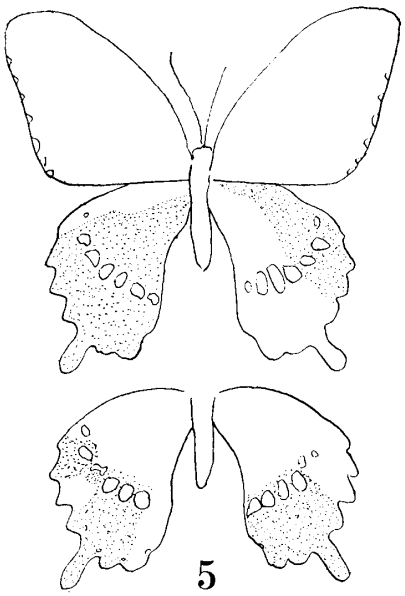


Fig. 5. Gynandromorph of *Papilio polytes pasikrates* FRUHSTORFER.

このシロオビアゲハはいわゆるモザイク型（部分的雌雄型）のもので，交尾器は♀，また前翅には異常部分が認められず，後翅において表裏ともに異常が見られる．

後翅の異常部分は Fig. 5 に図示したように，先づ右翅表面は第4～第8室までが♂で，その他の部分は第2型♀の斑紋，またその裏面は表面と異なり，第1b～第3室までと第5室の基部に，♂に現われる白色紋列を有し，その他の部分は♀．左翅表面は第6室にモザイク状に♀の斑紋が現われているほかはすべて♂．また裏面は第1～第3室までが♂で，その他の部分は♀．

以上の点をまとめると，この個体は♀の個体に，部分的（モザイク状）に♂の斑紋の現われたものである．

Cepora coronis cibyra FRUHSTORFER タイワンスジグロシロチョウ（夏型）

1 ex., 台東県大武, 9. ix. 1969, 前翅長 32 mm. (Fig. 6, 表面; 7, 裏面)

この個体も典型的な雌雄型で，胴体の中央部より完全に左右にわかれたもので，前・後翅および交尾器とも，右側が♂，左側が♀．

Appias lyncida formosana WALLACE タイワンシロチョウ

1 ex., 埔里, 23. v. 1961, 康三福氏採集, 前翅長 30 mm. (Fig. 8, 表面; 9, 裏面)

1 ex., 埔里, vii. 1969, 前翅長 36 mm. (Fig. 10, 表面; 11, 裏面)

Fig. 8 の春型の方の個体は，交尾器は左側が♀，右側が♂であるが，翅の方は♀の斑紋の占める面積が広い．すなわち，左翅はすべて♀，右翅は前翅表面の第 1a～第2室および中室基部付近に♀の斑紋がモザイク状に現われている．また右後翅表面の第1b～第5室に部分的に♀の斑紋が表われている．右翅裏面は前後翅ともすべて♂．

次に Figs. 10, 11 の夏型の個体であるが，交尾器は♂，従って翅の方も♂の部分の占める面積が広い．右翅表面は前後翅とも♂，左前翅表面の第6～第8室が♀．また後翅表面の第2～第5，第7室の一部分および，中室の大半が♂であるほかは，すべて♀．左翅裏面は，表面と全く同じ斑紋の配置である．

Appias indra aristoxenus FRUHSTORFER クモガタシロチョウ

1 ex., 恒春, vii. 1969, 前翅長 35 mm. (Fig. 12, 表面; 13, 裏面)

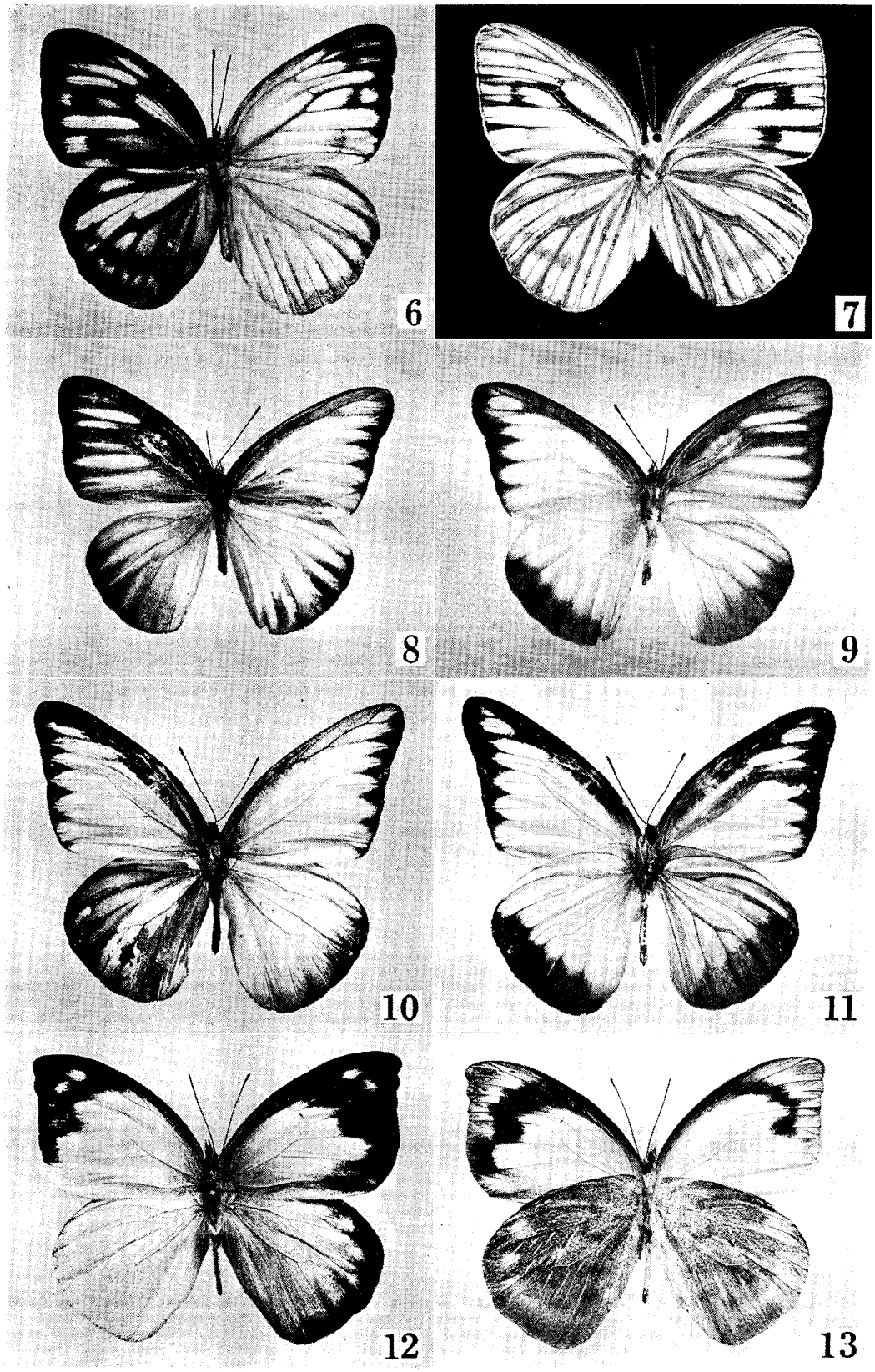
交尾器は♀．翅は完全な雌雄型で，前後翅表裏とも右側が♀，左側が♂である．この個体のように翅が完全な左右型のものが交尾器だけが一方の性（この個体では♀）を有する点は興味を引く．

本種には，さらに1頭が台東県大武で得られているが，この方は完全な左右型でなくモザイク型のものである．

Euploea mulciber barsine FRUHSTORFER ツマムラサキマダラ

NII-Electronic Library Service

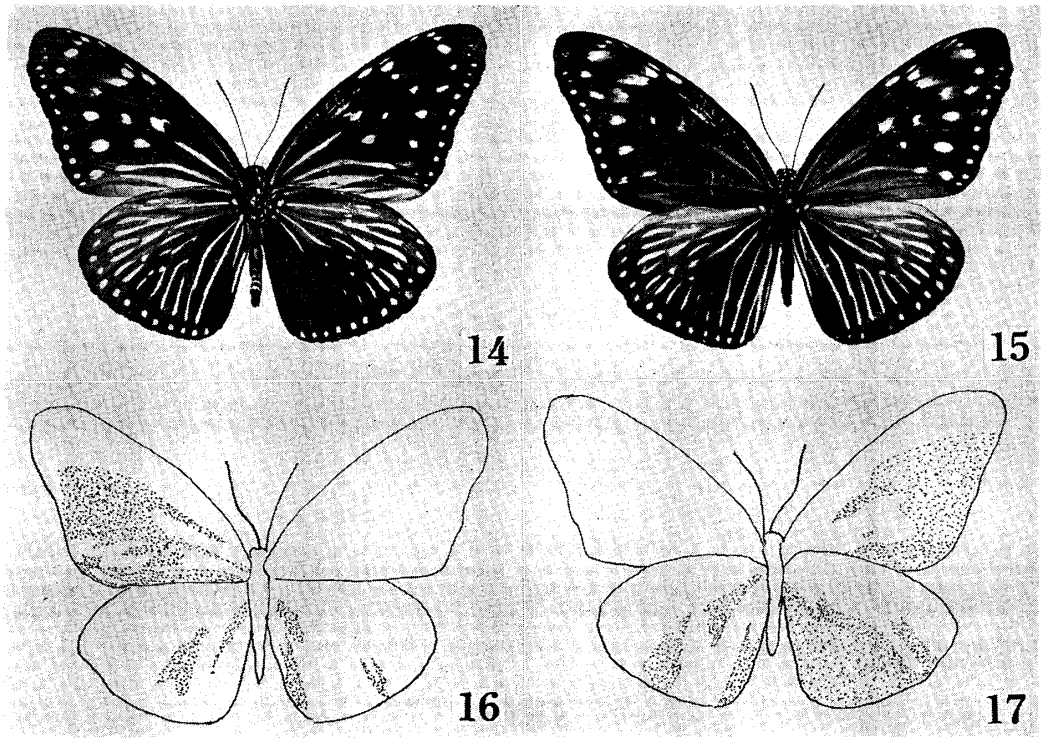
The Lepidopterological Society of Japan



Figs. 6-13. Gynandromorphs of Formosan butterflies. 6 & 7. *Cepora coronis cibyra* FRUHSTORFER; 8-11. *Appias lyncida formosana* WALLACE; 12 & 13. *Appias indra aristoxenus* FRUHSTORFER.

NII-Electronic Library Service

The Lepidopterological Society of Japan



Figs. 14-17. Gynandromorph of *Euploea mulciber barsine* FRUHSTORFER.

1 ex., 屏東県恒春, viii. 1969, 前翅長 45 mm. (Fig. 14, 裏面; 15, 表面; 16, 表写生図; 17, 同裏)

台湾産の Danaidae マダラチョウ科の雌雄型の例としては初めてのものである. 少々小型の個体で交尾器は♀. 従って♀の斑紋の翅に, モザイク状に♂の斑紋が現われている. Figs. 16, 17 に図示したように, まず右前翅は表裏とも♀. また後翅表面第1～第4室が部分的に♂, 裏面は第1～第3室および中室の一部分が♂である. 次に, 左翅, 前翅表面は第1a～第5室までの大部分と中室の一部が♂, 裏面は表面とほぼ同じ. また後翅表面は第1b および第2室の基半部が♂. 裏面は第1～第5室の大半と中室の一部が♂である.

Melanitis leda leda LINNÉ ウスイロコノマチョウ

1 ex. (秋型), 南投県埔里, 18. xi. 1965, 前翅長 40 mm. (Fig. 18, 表面; 19, 裏面)

交尾器は♂. しかし翅の方は右翅が♂, 左翅が♀の見事な雌雄型で, 台湾の Satyridae ジャノメチョウ科のものとしては初めての例である.

Precis iphita iphita CRAMER クロタテハモドキ

1 ex., 南投県眉原, 12. v. 1965, 前翅長, 右翅 32 mm., 左翅 33 mm. (Fig. 20, 表面; 21, 裏面)

交尾器, 翅とも中央部より完全に左右に分れた雌雄型で, 右側が♂, 左側が♀.

なおこの個体は採集されたときは完全なものであったが, 展翅後の不注意により破損したのは誠に残念である.

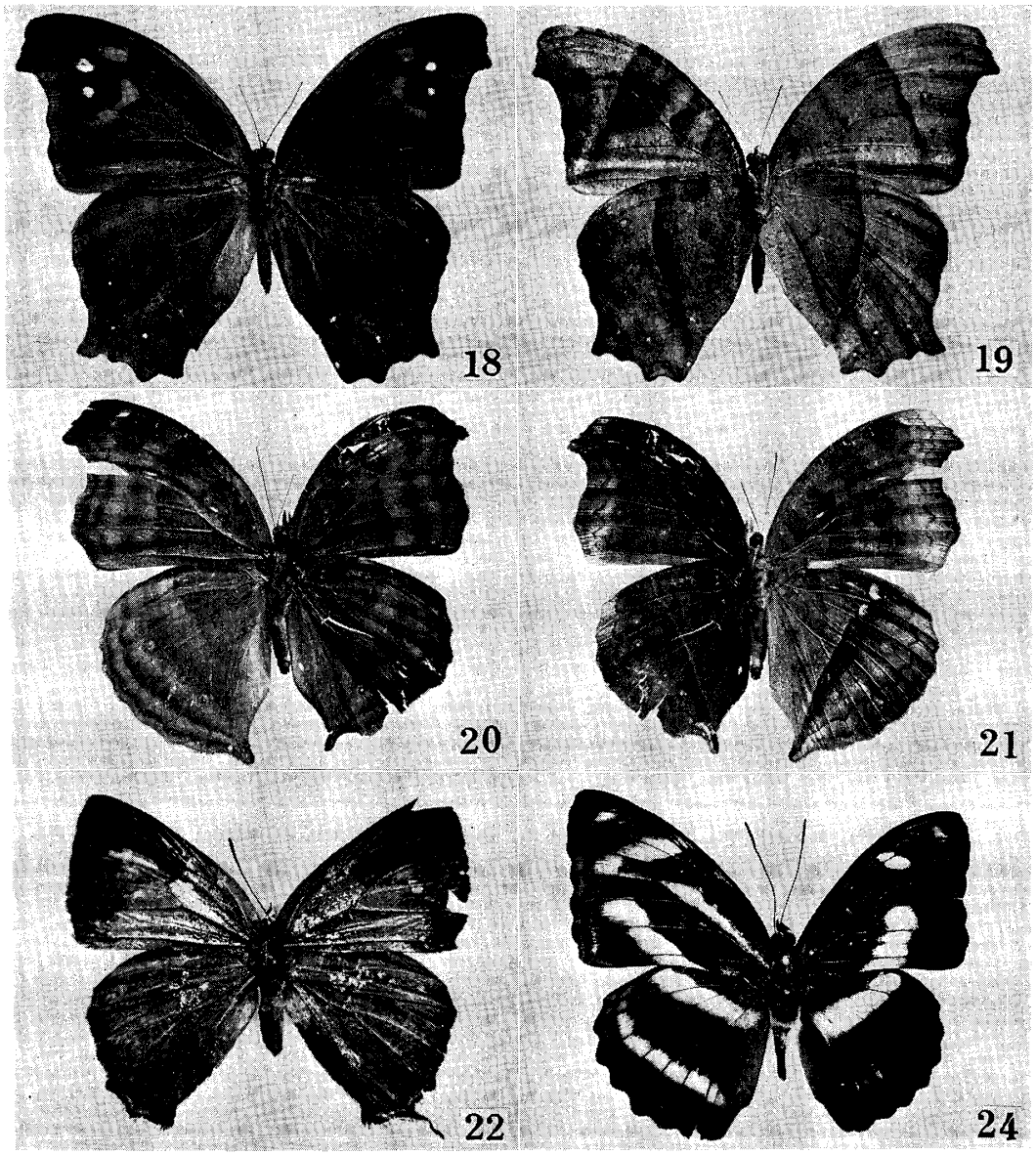
Neozephyrus taiwanus WILEMAN タカサゴミドリシジミ

1 ex., 産地不詳, 1960, 前翅長 19 mm. (Fig. 22, 表面; 23, 表面写生図)

タカサゴミドリシジミとしては小型のもので交尾器は♀. 翅もその大半が弱いAB型の♀の斑紋であるが, 前翅表面にモザイク状に♂の斑紋が認められる. Fig. 23 に示したように, 左前翅表面の第 1b～第3 室の基半部および右前翅表面の第 1b～第3室の一部分が♂である. 裏面には全く異常がない.

NII-Electronic Library Service

The Lepidopterological Society of Japan



Figs. 18-22, 24. Gynandromorphs of Formosan butterflies. 18-19. *Melanitis leda leda* LINNÉ; 20-21. *Precis iphita iphita* CRAMER; 22. *Neozephyrus taiwanus* WILEMAN; 24. *Tacoraea cama zoroastes* BUTLER.

Tacoraea cama zoroastes BUTLER タイワンイチモンジ

1 ex., 南投県埔里, vii. 1969, 前翅長, 右翅 33 mm., 左翅 38.5 mm. (Fig. 24, 表面)

本種についてはすでに江崎悌三氏 (Zephyrus, Vol. 8, No. 1-2) により, 北山坑で採集された右側♂, 左側♀の1例が記録されているが, 今回のものも, これと同じ右側♂, 左側♀の個体で, あまりに見事なものなのでついでながら記録する.

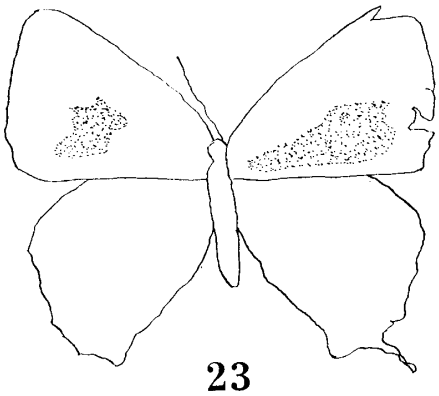


Fig. 23. Gynandromorph of *Neozephyrus taiwanus* WILEMAN.

NII-Electronic Library Service